

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(8) 地域を支える中小企業等の振興
施策展開番号・名称	3-(8)-ア 中小企業等の総合支援の推進

成果指標

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1. 1事業所あたりの従業員数	8.5人以上	7.6人(H21年)	8.6人(H28年)	達成
2. 中小企業組合数	370組合	343組合(H23年度)	344組合(H30年度)	進展遅れ
3. 経営革新計画承認企業のうち1年後に経営指標を達成した企業割合	55.0%	33.3%(H22年度)	52.9%(H28年度)	達成見込

背景・要因の分析

(1) 1事業所あたりの従業員数【達成】
 達成要因としては、インバウンド需要による好景気により、就業者数の増や完全失業者数の減といった沖縄経済の環境の変化のほか、中小企業向けの融資や補助事業による支援により、経営基盤の強化が図られたことがあげられる。

(2) 中小企業組合数【進展遅れ】
 中小企業のニーズを踏まえた設立指導を行い、新規設立組合数は毎年コンスタントに増えているが、経営不振等により休眠・解散に至る組合もあり、進展が遅れている。また、近年では農水関連の組合や異業種の組合が増えてきている。

(3) 経営革新計画承認企業のうち1年後に経営指標を達成した企業割合【達成見込】
 達成要因としては、好景気による企業の倒産件数が減少傾向にあるといった県経済環境の変化のほか、計画承認後のハンズオン支援や、企業のニーズにあった各種支援策（低利融資や販路開拓）の利用があげられる。

政策ツール

主な予算事業

事業・取組(事業年度)	事業の種類	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
経営革新等支援事業(H24~R3)(商工労働部)	県単事業	126百万円(百万円)	専門家によるきめ細かなアドバイスを実施して、経営革新計画承認の支援を行う	【H30年度目標】 経営革新計画承認件数 28件	【H30年度実績】 経営革新計画承認件数 53件	達成
中小企業基盤強化プロジェクト推進事業(H24~R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	3,713百万円(2,970百万円)	県内中小企業者の経営基盤の強化及び持続的発展を促進するため、企業等に対する経営支援を行うとともにプロジェクト推進に要する経費を補助する	【H30年度目標】 プロジェクト採択件数:33件	【H30年度実績】 プロジェクト採択件数:32件	概ね達成
中小企業支援センター事業(H24~R3)(商工労働部)	県単事業	500百万円(百万円)	中小企業者の経営革新や創業者の事業活動の支援等を行うため、ワンストップサービスを実施する	【H30年度目標】 窓口相談数 2,500件	【H30年度実績】 窓口相談数 2,944件	達成
中小企業組織化指導事業(H24~R3)(商工労働部)	県単事業	750百万円(百万円)	中小企業の組合設立時の指導を行い、組織化等を推進する中小企業団体中央会に対して補助を行う	【H30年度目標】 新設組合設立件数 8件	【H30年度実績】 新設組合設立件数 7件	概ね達成
小規模事業経営支援事業費(H24~R3)(商工労働部)	県単事業	8,138百万円(百万円)	県民経済の健全な発展に寄与することを目的に、商工会及び沖縄県商工会連合会、商工会議所に対し補助を行う	【H30年度目標】 相談・指導件数 76,500件	【H30年度実績】 相談・指導件数 70,726件	概ね達成

沖縄振興計画 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(8) 地域を支える中小企業等の振興
施策展開番号・名称	3-(8)-ア 中小企業等の総合支援の推進

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業

事業名 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
沖縄雇用・経営基盤強化事業(H24～R3)(商工労働部)	県単事業	66百万円 (百万円)	沖縄県の雇用環境の改善を図ることを目的として、経営強化指導事業等を実施した	【H30年度目標】 指導件数 1,350件	【H30年度実績】 指導件数 1,908件	達成
地域ビジネス力育成強化事業(H27～R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	533百万円 (百万円)	地域連携体の自立・持続化と戦略的な経営管理の普及促進を通じた県内小規模事業者の事業推進力の向上を図る	【H30年度目標】 ①地域連携体への支援件数:5件 ②戦略的経営管理普及の支援数:30者	【H30年度実績】 ①地域連携体への支援件数:5件 ②戦略的経営管理普及の支援数:42者	達成
県単融資事業(融資枠)(S47～)(商工労働部)	県単事業	82,799百万円 (百万円)	県内中小企業の支援のため、事業活動に必要な資金の融資や信用保証料の負担軽減を図る	【H30年度目標】 中小企業の経営安定・事業活動の円滑化等に向けた金融支援の実施:15,237百万円	【H30年度実績】 中小企業の経営安定・事業活動の円滑化等に向けた金融支援の実施:17,043百万円	達成

税制等

軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値(29年度)	達成状況

努力義務・配慮義務・特例措置

沖縄法条文番号・見出し		実施主体	成果(例)
66条	中小企業等経営強化法の特例	沖縄県	平成30年度 経営革新計画承認件数33件。
72条	資金の確保等	沖縄県	平成30年度 県単融資件数1,355件、170億4,321万9,000円

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(8) 地域を支える中小企業等の振興
施策展開番号・名称	3-(8)-イ 商店街・中心市街地の活性化と商業の振興

成果指標

成果指標		目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1.	中心市街地活性化基本計画策定市町村数	3地域	1地域(H22年)	1地域(H30年)	進展遅れ
2.	商店街振興組合数	16組合	18組合(H22年)	14組合(H30年)	進展遅れ
3.	商店街の空き店舗率 ※()内の数は空き店舗数	9.6%(624店舗)	11.0%(765店舗) (H21年)	9.5%(583店舗) (H29年)	進 展

(1)中心市街地活性化基本計画策定市町村数
【進展遅れ】
地域において、都市機能や経済活動の集合地帯が点在し、中心市街地としての集約が困難な状況等にあり取組が進んでいない。

(2)商店街振興組合数
【進展遅れ】
大型店舗の進出などによる商業施設の郊外化等の影響を受けて、活動を休止した組合もあり、基準値を下回っている。

(3)商店街の空き店舗率
【達成】
商店街等が必要とするセミナー、講習会の開催イベント等に取り組むきっかけとなり、商店街全体が活性化して、空き店舗減少に繋がっていると考えられる。

政策ツール

主な予算事業

事業・取組 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
コミュニティ道路整備事業(H24~R3)(土木建設部)	県事業 ハード交付金	452百万円 (361百万円)	歩道の拡幅を行う道路整備(コミュニティ道路整備)を行う	【H30年度目標】 1箇所整備	【H30年度実績】 1箇所の整備を実施	達成
商店街活性化の支援(H28~R3)(商工労働部)	県単事業	24百万円 (百万円)	商店街等が行う組織強化、活性化プラン策定、活性化などの事業へ補助する	・組織強化事業 1~2件 ・プラン策定事業 1件 ・活性化事業 1件	活性化事業 1件採択	
商店街振興組合指導事業費(H24~R3)(商工労働部)	県単事業	97百万円 (百万円)	商店街振興組合の設立・運営等に関する指導、講習会・研修会等に要する経費に対して補助する	・講習会、研修会等の開催 5回	・講習会、研修会等の開催 7回	
商店街の活性化支援(H24~H29)(複数市町村)	市町村事業 ソフト交付金	466百万円 (350百万円)	商店街活性化のための研修事業やイベント等開催、雨よけ通路等の整備支援等	商店街の歩行者数、イベント来場者数、雨よけ通路の設置	【H24~H29年度】 達成市町村の割合74%	達成見込み

沖縄振興計画 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(8) 地域を支える中小企業等の振興
施策展開番号・名称	3-(8)-イ 商店街・中心市街地の活性化と商業の振興

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							
事業名 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
税制等							
軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値(29年度)	達成状況			
努力義務・配慮義務・特例措置							
沖縄法条文番号・見出し		実施主体	成果(例)				

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成
施策展開番号・名称	3-(9)-ア ものづくり産業の戦略的展開

成果指標

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1. 製造品出荷額(石油・石炭除く)	5,600億円	3,992億円(H21)	4,426.7億円(H28)	進展遅れ
2. 製造業従事者数	28,000人	24,812人(H21)	24,760人(H29)	進展遅れ
3. 工芸品生産額	65.0億円	41.3億円(H22)	40.2億円(H29)	進展遅れ
4. 臨空・臨港型産業における新規立地企業数	260社	47社(H23)	178社(H29)	進 展

背景・要因の分析

(1)製造品出荷額(石油・石炭除く)【進展遅れ】
 県内の製造業は、物流コストに加え、生産性や技術力の面でも課題があることから、製品開発支援や基盤技術の集積を図ったことにより、金属製品などのサポーティング産業や、食料品等の最終製品が増加している。
 リーマンショックや東日本大震災の影響等により一時減少したことが影響したものの、近年は増加傾向にある。

政策ツール

主な予算事業

事業・取組(事業年度)	事業の種別	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
産学官連携開発支援事業(H24~R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	1,565百万円 (1,248百万円)	県内ものづくり企業を対象として、製品開発手法の講座及び、製品開発費の補助等を実施	【H30年度目標】 製品開発プロジェクト支援数 5件	【H30年度実績】 製品開発プロジェクト支援数 6件	達 成
オキナワものづくり促進ファンド事業(H24~R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	1,273万円 (0百万円)	「沖縄ものづくり振興ファンド有責任事業組合」により、企業へ出資	【H30年度目標】 投資先10社への製品開発および基盤強化のハンズオン支援	【H30年度実績】 ハンズオン支援先:10社	達 成
ものづくり基盤技術強化支援事業(H24~R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	百万円 (百万円)	装置開発等に係る技術開発プロジェクトを実施	【H30年度目標】 支援件数 5件	【H30年度実績】 支援件数 5件	達 成
県内サポーティング産業活性化事業(H26~R3)(商工労働部)	県事業	百万円 (百万円)	めっき処理体制の構築に向け、試作ラボを設置し、県内事業者による試作品の作製等を支援	【H30年度目標】 試作ラボ設置 試作品作成	【H30年度実績】 試作ラボ設置 試作品を2者と製造	達 成
戦略的基盤技術導入促進事業(H28~R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	百万円 (百万円)	県内におけるものづくり基盤技術の定着を図るため、電動車を試作し、その性能を評価	【H30年度目標】 樹脂ボディの試作 1件 試作車両の製作 1件 複雑形状ブラケットの試作 1件	【H30年度実績】 樹脂ボディの試作 1件 試作車両の製作 1件 複雑形状ブラケットの試作 1件	達 成
コンカレントエンジニア人材育成事業(H24~H29)(うるま市)	市町村事業 ソフト交付金	287百万円 (229百万円)	ものづくりに関する人材を育成する	【H29年度目標】 金型技術者育成数:30名	【H29年度実績】 金型技術者育成数:69名	達 成

(2)製造業従事者数【進展遅れ】
 工業技術センターでの技術研修や製品開発支援を通じた技術指導等で人材の高度化を図ってきたが、平成24年以降微増に留まっている。しかし近年求人が高まっている状況にあり、人材のマッチングが重要となっている。

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成
施策展開番号・名称	3-(9)-ア ものづくり産業の戦略的展開

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							<p>(3)工芸品生産額 【進展遅れ】(第1回審議) 工芸生産額は年度により増減があるものの横ばい状況である。工芸産業においては、生活様式の変化に伴う市場ニーズへの対応、生産従事者の高齢化や後継者不足、良質な原材料の確保などの課題があり、人材の確保と育成、原材料の安定確保、製品開発力の強化及び販路の拡大等の取組を支援する。</p> <p>(4)臨空・臨港型産業における新規立地企業数 【進展】(第4回審議予定) アジアに近い地理的優位性、高率な税制優遇措置や各種企業誘致支援策等により、製造業等の立地が進むなど、臨空・臨港型産業における新規企業数は着実に増加しているが、製造業等の立地には多額の初期投資が必要なることや割高な物流コスト、産業用地の確保等の課題もある。引き続き、国際物流拠点を目指した空港・港湾機能の整備とともに、企業誘致活動や支援を展開することで、臨空・臨港型産業の集積促進に取り組む。</p>
事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
島嶼を支える作物生産技術高度化事業(H24~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	百万円 (百万円)	サトウキビの機械化一貫体系の開発や、黒糖の品質向上のため、試験研究を実施	【H30年度目標】	【H30年度実績】		
県産農産物付加価値向上(H24~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	324百万円 (259百万円)	県産農林水産物を利用した加工品の商品力を引き上げる研修会や販路拡大の支援を実施	【H30年度目標】 構築モデル数 7	【H30年度実績】 構築モデル数 6	概ね達成	
国際物流拠点産業集積地域賃貸工場整備事業(H24~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	9,819百万円 (7,842百万円)	国際物流拠点産業集積地域うるま・沖縄地区において、企業ニーズを踏まえた賃貸工場を整備する。	【H30年度目標】 賃貸工場6棟(1,000㎡2棟、1,500㎡3棟、2,000㎡1棟)に係る土質調査実施	【H30年度実績】 賃貸工場6棟に係る土質調査完了	達成	
企業立地促進助成事業(H24~H30) (商工労働部)	県事業 県単事業等	321百万円 (0百万円)	工場適地等に立地する企業に対して、投下固定資産の取得に要した経費の一部を助成	【H30年度目標】 投下固定資産取得等への助成件数:1件	【H30年度実績】 投下固定資産取得等への助成件数:1件	達成	
製造業人材育成支援(H27~R3) (商工労働部)	県事業 県単事業等	48百万円 (10百万円)	新規雇用者が必要なスキルを習得するための研修に係る費用を支援	【H30年度目標】 研修参加者:10人	【H30年度実績】 研修参加者:12人	達成	

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成
施策展開番号・名称	3-(9)-ア ものづくり産業の戦略的展開

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

税制等

軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(R3年度)	実績値(29年度)	達成状況
産業高度化・事業革新促進地域	国税 157件(2,761百万円) 地方税 844件 (5,858百万円)	製造品出荷額(石油・石炭除く) 5,600億円	【H28年度】 製造品出荷額(石油・石炭除く) 4,427億円	未達成
国際物流拠点産業集積地域	国税 71件(879百万円) 地方税 226件 (211百万円)	臨空・臨港型産業における新規立地 企業数(累計) 260社 臨空・臨港型産業における雇用者数 5,400人	【H29年度】 臨空・臨港型産業における新規立地 企業数(累計) 178社 臨空・臨港型産業における雇用者数 2,859人	未達成

努力義務・配慮義務・特例措置

沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成
施策展開番号・名称	3-(9)-イ 県産品の販路拡大と地域ブランドの形成

成果指標

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1. 泡盛の出荷数量	28,700kl	22,297kl (H23年度)	17,580k(H30)	進展遅れ
2. 沖縄フェア売上高	6.6億円	5.6億円(H28)	6.2億円(H30)	達成見込
3. かりゆしウェア製造枚数	50万枚	35万枚 (H23)	42.5万枚(H30)	進 展

背景・要因の分析

(1)泡盛の出荷数量
【進展遅れ】
 若者のアルコール離れや消費者嗜好の多様化など、泡盛業界を取り巻く環境は厳しい状況にあり、酒税軽減措置は講じられているものの、平成16年のピーク時から14年連続の減少となっている。
 零細経営が多く経営基盤が脆弱であることや商品開発、マーケティング等に課題があることから、経営基盤の安定化と販路拡大に係る業界の取組を支援しているところであり、業界全体の営業利益率は事業開始前の2.3%(H28)から2.9%(H29)に改善した。

政策ツール

主な予算事業

事業・取組 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
県産品拡大展開総合支援事業 (H24～R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	1,198百万円 (958百万円)	沖縄フェアの開催、県内企業を対象としたマーケティングノウハウの向上と商品開発支援、バイヤー招聘や見本市・商談会出展補助等を実施する	【H30年度目標】 県内主要50社(飲食料品製造業等)の県産品県外販売額:241億円	【H30年度実績】 県内主要50社(飲食料品製造業等)の県産品県外販売額:257億円	達成
物流高度化の推進 (H27～R2) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金 県単	134百万円 (107百万円)	物流コスト最適化に向けたモデル構築と、当該モデルに基づく実証実験や、各種調査・シミュレーション等の総合的な物流対策を実施する	【H30年度目標】 ・ビジネスモデルによる当該企業の移輸出量の増加率:5%以上 ・個別企業や団体への物流改善指導:58件 ・共同物流の実績:218トン以上	【H30年度実績】 ・ビジネスモデルによる当該企業の移輸出量の増加率:100%(皆増) ・個別企業や団体への物流改善指導:63件 ・共同物流の実績:217トン以上	達成
琉球泡盛再興プロジェクト支援事業 (H30～R2) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	812百万円 (619百万円)	泡盛の持つ、商品特性や歴史、文化的背景を活かして、商品開発、販売展開支援、プロモーションによる情報発信及び調査研究事業を総合的に実施する	【H30年度目標】 ・泡盛ライブラリを活用した製品開発支援:2件 ・泡盛県外出荷数量:3,000kl ・経営改革計画を策定した企業数:5社	【H30年度実績】 ・泡盛ライブラリを活用した製品開発支援:1件 ・泡盛県外出荷数量:2,787kl ・経営改革計画を策定した企業数:5社	進展遅れ

(2)沖縄フェア売上高
【達成見込】
 平成30年度の沖縄フェアの売上は、予定していたフェアが見送られたことなどから、平成30年度の目標値6.3億円に対し、実績は6.2億円と目標値を若干下回った。
 引き続き、県産品の認知度向上や販路拡大を図るため、大型量販店等におけるプロモーションを推進するとともに、県内事業者の商品開発力等の強化などを支援することにより、目標値達成に向けて取り組んでいく。

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成
施策展開番号・名称	3-(9)-イ 県産品の販路拡大と地域ブランドの形成

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							(3)かりゆしウェア製造枚数【進展】 かりゆしウェアについて、これまで長袖かりゆしウェア等の新商品開発や販路拡大に向けたPRイベントに加え、縫製技術向上の研修に取り組んだことにより、平成30年度の製造枚数は42.5万枚となっている。
事業名 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
沖縄国際物流ハブ活用推進事業 (H27～R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	3,171百万円 (2,536百万円)	県産品の商品特性の浸透を図るためのプロモーション事業を展開するほか、商品改良支援やビジネスマッチング、専門家による指導・助言、市場でのマーケティング調査を実施する	【H30年度目標】 ①航空コンテナスペース借上:301台 ②県産品輸送量:469トン	【H30年度実績】 ①航空コンテナスペース借上:1745台 ②県産品輸送量:479トン	達成	
優良県産品推奨制度の実施 (H24～R3) (商工労働部)	県単事業	52百万円 (0百万円)	県産品の需要の拡大と品質の向上を図り、その販路開拓を促進するため、沖縄県優良県産品を推奨する	【H30年度目標】 優良県産品推奨数:63点	【H30年度実績】 優良県産品推奨数:63点	達成	
産業まつりの開催 (H24～R3) (商工労働部)	県単事業	71百万円 (0百万円)	県内外市場の拡大を図り、特色ある本県産業の振興に資するため、県内各地において産業まつりを実施する	【H30年度目標】 沖縄の産業まつり出展企業数:500社	【H30年度実績】 沖縄の産業まつり出展企業数:505社	達成	
県産工業製品海外販路開拓事業 (H27～R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	410百万円 (102百万円)	県内製造業の活性化を図るため、県内ものづくり企業の海外販売展開を支援する	【H30年度目標】 企業の海外売上額(支援企業合計):1億円	【H30年度実績】 10社/76,000千円	達成見込	
健康食品ブランド化推進基盤構築事業 (H28～H30) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	197百万円 (157百万円)	健康食品の沖縄ブランドを確立・強化し、他地域との差別化により販路拡大を図るとともに、健康食品産業の自立的成長を促すためのブランド推進基盤を整備する	【H30年度目標】 ・業界団体によるブランド認証制度の開始 ・ブランド認証商品数:5件	【H30年度実績】 ・業界団体によるブランド認証制度の開始 ・ブランド認証商品数:14件	達成	
沖縄県縫製業経営高度化推進事業 (H24～R2) 【商工労働部】	県事業 ソフト交付金	299百万円 (233百万円)	県内縫製事業者の経営を改善するためアパレルマーケティング等の研修を行い、県外等の新たな販路開拓ができる事業者の育成に取り組む。また県外においてかりゆしウェアの普及促進のためのイベントを実施する	【H30年度目標】 ・研修後にアンケートを実施し、県外販路開拓に役立ったと80%以上の回答を得る。 ・県外イベントにおける来場者数 6,400人	【H30年度実績】 ・役に立ったと回答平均94.2% ・来場者数 6,876人	達成	

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成
施策展開番号・名称	3-(9)-イ 県産品の販路拡大と地域ブランドの形成

政策ツール

背景・要因の分析

主な予算事業

事業・取組 (事業年度)	事業の種類別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
新商品開発プロモーション事業 (H25～H29) (うるま市)	市町村事業 ソフト交付金	140百万円 (112百万円)	物産展やPR活動を行い、市産品の認知度向上に努め、販路拡大・開拓につながる事業を実施する。また、市の農水産物を活用した商品の開発を支援するとともに、売り上げの拡大につながるプロモーション活動を実施する。	【H29年度目標】 ・物産展参加企業数30社 ・物産展売上総額750万円 ・商談成立2件	【H29年度実績】 ・物産展参加企業数30社 ・物産展売上総額750万円 ・商談成立2件	達成

税制等

軽減措置の名称	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(R3年度)	実績値	達成状況
沖縄県産酒類の酒税軽減措置	酒税 18,861百万円	・県民の税負担軽減 ・価格優位性を確保することによる 沖縄県産酒類の出荷数量の維持・拡大 泡盛 15,766kℓ/年 ビール 46,382kℓ/年	【H29年度】 ・県民の税負担軽減 2,910百万円 ・価格優位性を確保することによる 沖縄県産酒類の出荷数量の維持・拡大 泡盛 14,316kℓ/年 ビール 56,848kℓ/年	泡盛 未達成 ビール 達成

努力義務・配慮義務・特例措置

沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(12) 離島の特色を生かした産業振興と新たな展開
施策展開番号・名称	3-(12)-ウ 特産品開発やプロモーションなどマーケティング支援等の強化

成果指標	背景・要因の分析
------	----------

成果指標		目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1.	離島の工芸品生産額	11億円	7.2億円(H22)	9.1億円(H29)	進 展
2.	離島フェア売上総額	6,300万円	4,997万円(H23)	9,179万円(H30)	達 成
3.	離島の製造品出荷額	546億円	393億円(H21)	393.7億円(H28)	進展遅れ

(1)離島の工芸品生産額【進展】(第1回審議済み)
 地理的制約により、市場ニーズの変化への対応不足や人材の確保難及び原材料確保が依然として課題である一方、新石垣空港開業(H25.3)に伴い入域観光客数が増加したことにより、石垣市を中心に工芸生産額は増加している。

政策ツール

主な予算事業						
事業・取組(事業年度)	事業の種別	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
県産品のデザイン活用の促進(H24~R3)(商工労働部)	県単事業	2百万円(百万円)	県産品の製品開発等におけるデザイン活用を促進し、県産品の差別化、高付加価値化を目指し、県内デザイナーのデザイン力の向上と県内企業に対するデザイン活用の普及を図る	【H30年度目標】 研修会及び技術講習会の開催:1回	【H30年度実績】 研修会及び技術講習会の開催:1回	達 成
原材料の安定確保(H24~R3)(商工労働部)	県単事業	29百万円(百万円)	染織工芸品に使用される原材料の供給体制を強化するために、供給事業者の育成・確保及び技術力向上により、良質な原材料を安定的に供給する。	【H30年度目標】 ・糸芭蕉の生産技術者養成:2名 ・検討会(委員会)の開催:2回 ・情報交換会およびシンポジウムの開催:2回	【H30年度実績】 ・糸芭蕉の生産技術者養成:2名 ・検討会(委員会)の開催:2回 ・情報交換会およびシンポジウムの開催:2回	達 成
工芸製品新ニーズモデル創出事業(H24~R3)(商工労働部)	県単事業	5千3百万円(0百万円)	新たな製品づくりを目指す工芸事業者を公募・採択し、流通やマーケティング、試作品開発、販路開拓等の支援を行う	【H30年度目標】 製品開発数:30件	【H30年度実績】 製品開発数:32件	達 成
離島特産品等マーケティング支援事業(H24~H30)(企画部)	県事業 ソフト交付金	342百万円(273百万円)	離島の特産品等の販売拡大を促進により産業の振興を図るため、外部専門家の指導の下で離島地域の企業等が販売戦略を構築し展示会等への出展するなど、実践を通して人材の育成を支援する	【H30年度目標】 新規取引先の開拓に係る1者当たりの成約数:6件以上 ※成約見込みを含む	【H30年度実績】 新規取引先の開拓に係る1者当たりの成約数:12.2件	達 成
産業まつりの開催(H24~R3)(商工労働部)	県単事業	71百万円(0百万円)	県内外市場の拡大を図り、特色ある本県産業の振興に資するため、県内各地において産業まつりを実施する	【H30年度目標】 沖縄の産業まつり出展企業数:500社	【H30年度実績】 沖縄の産業まつり出展企業数:505社	達 成

(2)離島フェア売上総額【達成】

調整中

(3)離島の製造品出荷額【進展遅れ】
 宮古、石垣地区で産業まつりを行い、魅力ある離島の特産品開発や販路開拓等の取組を支援したものの、横ばいの状況である。

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(12) 離島の特色を生かした産業振興と新たな展開
施策展開番号・名称	3-(12)-ウ 特産品開発やプロモーションなどマーケティング支援等の強化

政策ツール							背景・要因の分析
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 主な予算事業 </div>							
事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
離島フェア開催支援事業 (H24～R3) (企画部)	県単	百万円 (百万円)	離島フェアを開催するほか、特産品の展示・即売、伝統芸能公演、離島食堂など、離島の魅力を発信する他、流通商談会を開催し、販路拡大を進める	【H30年度目標】 来場者数: 150,000人	【H30年度実績】 来場者数: 153,980人	達成	
県産品拡大展開総合支援事業 (H24～R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	1,198百万円 (958百万円)	県外における沖縄フェア等のプロモーション、県内企業に対する見本市・商談会出展支援を行うことにより、県産品の認知度向上、需要の創出をはじめ、販路拡大を進める	【H30年度目標】 県内主要50社(飲食料品製造業等)の県産品県外販売額: 241億円	【H30年度実績】 県内主要50社(飲食料品製造業等)の県産品県外販売額: 257億円	達成見込	
沖縄国際物流ハブ活用推進事業 (H25～R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	3,171百万円 (2,536百万円)	県産品の販路拡大を総合的に支援するため、県産品の商品特性の浸透を図るためのプロモーション事業を展開するほか、商品改良支援やビジネスマッチング、専門家による指導・助言、市場でのマーケティング調査を実施する	【H30年度目標】 ①航空コンテナスペース借上: 301台 ②県産品輸送量: 469トン	【H30年度実績】 ①航空コンテナスペース借上: 1745台 ②県産品輸送量: 479トン	達成	
沖縄工芸ふれあい広場事業 (H24～R3) (商工労働部)	県単	21百万円 (百万円)	離島も含めた沖縄の工芸品を一堂に集め展示紹介するほか、即売や実演・体験、産地講演会を行う	【H30年度目標】 催事開催回数: 1回	【H30年度実績】 催事開催回数: 1回	達成	
花卉振興対策事業 (H29) (伊江村)	市町村事業 ソフト交付金	78百万円 (50百万円)	冷蔵輸送車及び自動結束機付き重量選別期を整備することにより、安定的な花卉輸送体系等を確保し、伊江村の花弁振興を図る。	【H29年度目標】 礼装輸送車及び自動結束機付き重量選別期導入の完了	【H29年度実績】 礼装輸送車及び自動結束機付き重量選別期導入の完了	達成	

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(12) 離島の特色を生かした産業振興と新たな展開
施策展開番号・名称	3-(12)-ウ 特産品開発やプロモーションなどマーケティング支援等の強化

政策ツール					背景・要因の分析
税制等					
軽減措置の名称	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(R3年度)	実績値	達成状況	
努力義務・配慮義務・特例措置					
沖縄法条文番号・見出し		実施主体	成果(例)		